

兵庫県立大学生協 GI爆裂愛してる！ にしようぜ夏合宿 ～学んで遊んで楽しみまろう～

第403号



【組織運営】

取り組み概要

日時：9/5～9/7 09:30～13:40

場所：京都府青少年海洋センターマリンピア

参加者の反応：

企画づくりの内容が「担当」を意識したもの
が多く、すごくよかった。

何回も班分けがあり多くの人と関わった。

背景と目的：県大GIは執行代がかわり100人を超える1回生を迎えました。新体制となった県大GIが始動していくため、活動の理解や信頼関係が必要であるが、大学生協の理念やGIの活動に対する理解の不足している、GI内での交流の機会が少ないのが現状です。

そこで県大GIの活動を実際に体験したり、グループワークを通じて県大GIについての理解を深めたりすると同時に、部員同士の関係の強化を目的として本合宿を実施しました。

交流を繰り返し
知識を身につけていきました

POINT.1

生協&GIの理解を深める時間



1回生の大学生協やGIへの理解を深めるために、県大クイズと協同を感じる時間を実施していました。

楽しみながら知識を付けることができ
ていて、素敵な時間になっていました。

POINT.2

回生と担当ごとの時間

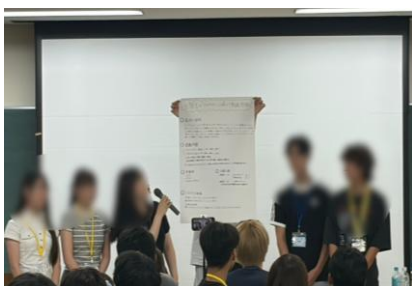
回生ごとの時間では、1回生は人数が多くまだ交流できていない人もいることからゲームで親睦を深め、2回生は執行代としてこれからのGIについてや担当ごとに1回生にどんなことを伝えたいかを話し合いました。

担当ごとの時間では、担当での活動目的や内容を理解し、今後の活動を行っていく上での目標を立てていました。担当内で活動方針や決まり事を共有し今後の活動につなげることができそうでした。



POINT.3

企画作りの時間



担当ごとに分かれて企画作りを行いました。数人の班に分かれて、担当ごとにできそうな企画をポスターにまとめて発表していました。

ポスターには大まかな企画内容とスケジュール、準備物と企画にかかる費用、リスクとその対応まで考えることができていました。

各班の発表の後には、聞いていた人が班ごとに話し合い、フィードバックを行っていました。先輩たちが今までの経験を生かしたアドバイスをしていたことが印象的でした。

合宿での交流・学びを通して、上回生は後輩に想いを伝え、1回生は想いを受け取り、企画を立てることができるようになった3日間になっていました🌟